2020 年度実施概要

学校名

神戸市立原田中学校

採択活動名

単元開発部門

実施単元　※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1.SDG についての学習とポスター制作、行動宣言についてのプレゼン	２年	総合
2.チリメンモンスターを活用した海洋環境学習	２年	総合
3.神戸ベイクルーズと神戸海洋博物館との連携による海洋体験学習	２年	総合

取り組みの概要

〇ＳＤＧｓをテーマにした環境学習・海洋環境学習の取組

１．全体計画について

（１）時期：２年生の２～３学期に「ＳＤＧｓをテーマにした「環境学習」「海洋環境学習」に取り組む。

２．生徒にかかわる日にちについて

（１）ＳＤＧｓの行動宣言とポスター発表
　①１２月（３h）行動宣言とポスター制作についての取組
　②１２月～１月ポスター発表と口内掲示による発表

（２）海洋環境学習の講演
　①3 月 4 日（木）きしわだ自然資料館の学芸員様による講演会
　②大阪湾の環境や海洋ごみ（例えば、「Dr. 海洋」など）についての学習
　　学芸員による講演・チリメンモンスターの事前指導を兼ねる
　③５校時 13：30～14：30　大阪湾を中心とした海洋環境についての講演
　④６校時 14：30～15：30　まとめの学習、アンケートなど

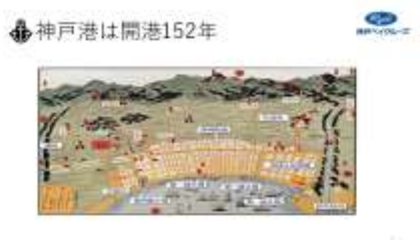
（３）3 月 11 日（木）チリメンモンスターの実習
　①13：30～15：30（開始と終了はずらすことが可能です）
　②チリメンモンスターの実習を通して「海洋生態系」についての学習に取り組む
　　各教室において「書画カメラ」による観察をおこなう
　③大阪湾の環境や海洋ごみについての学習に取り組む
　④チリメンモンスターの実習（４学級同時進行、学級担任が TT に入ります）
　⑤実習の最後に１人１分程度の研究発表をおこなう

（４）3 月 23 日（火）AM
　神戸港クルーズの体験を通して、船上より海洋観察をおこなう
　「海洋環境」についての体験学習に取り組む。

（５）3 月 23 日（火）ＰＭ　神戸海洋博物館における学習
・海洋気象についての学習（講演：神戸ベイクルーズ担当者様）
・神戸海洋博物館内判別行動による学習

（６）博物館連携など
　本研究は、きしわだ自然資料館および神戸港クルーズによって、サポートされている。

活動中の写真

	（タツノオトシゴ
神戸は港で持つ 神戸の地形気象特性と神戸港の発展（六甲おろしの役割） 両備グループ：神戸ベイクルーズ株式会社	神戸港は開港152年